

人工知能×アダプティブ・ラーニング! クラウド型学習システム「すらら」
「すらら」が Chromebook™ に 4 月 16 日から対応
Chromebook の採用が進む学校や学習塾などの教育市場での導入を促進する

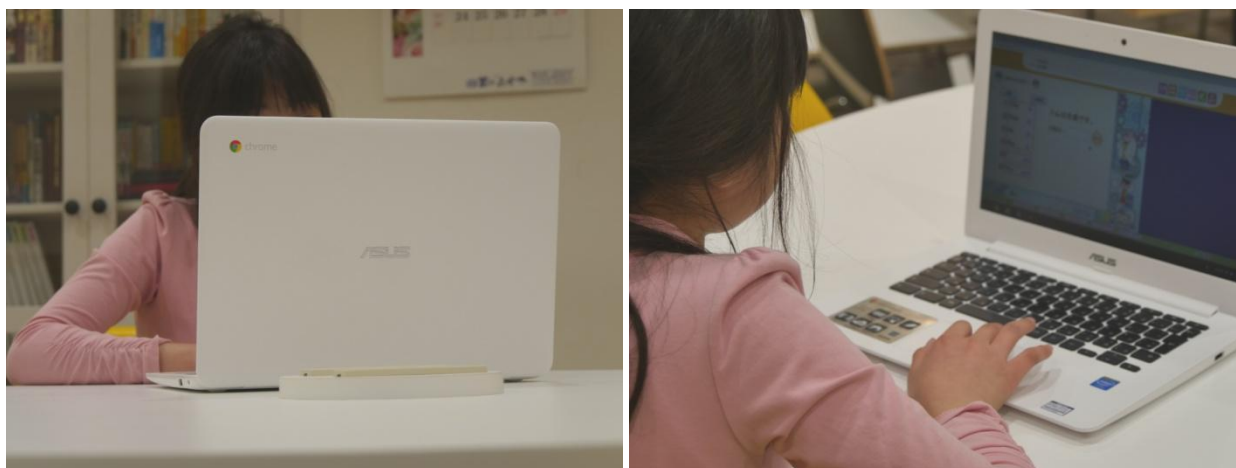
株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）は、クラウド型学習システム「すらら」を Chromebook™ に 4 月 16 日より対応※いたします。

※今回の対応は「すらら」小学校高学年版・中学生版・高校生版のみとなります。小学校低学年版は今後検証予定です。

「すらら」は、これまで Windows®、iPad、Android タブレットに対応していましたが、この度、Chromebook にも対応し、より利便性を向上させることで、教育市場での導入を促進したいと考えています。

Chromebook は、Google Chrome OS を搭載しているノートパソコンで、既存のパソコン・タブレットと比較し安価に購入が可能で利便性も高いことから、特に教育業界での人気が高く、アメリカでは初等中等教育市場におけるシェアが 50% を超えていると言われています。日本でも普及が進んでおり、既に導入を検討し始めている学校も出てきています。今回、教育市場において Chromebook の導入が拡大する可能性を先取りした対応により、学校や学習塾といった国内教育市場、および、海外市場において、Chromebook 採用（検討）先への「すらら」の導入や、ICT 教材の導入を検討している先へのパソコン購入費用低減の提案が可能となると考えています。

すららネットでは、今後も「すらら」の利用者や導入校・学習塾はもちろん、教育市場において有益なサービスを提供するため、「すらら」のさらなる進化を追求してまいります。



▲Chromebook を使用し「すらら」を学習する様子

■クラウド型学習システム「すらら」とは

【学習範囲】 小学1年生～高校3年生までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学（算数）・国語

【利用者数】 約39,000名（2016年12月末現在）

【特徴】

○Point 1 スモールステップでわかりやすいインタラクティブ授業

1つの単元は10から15分程度で、小さな階段を少しずつ上るような構成。

しかも授業は一方的ではなく、随所で先生役のキャラクターが問いかけを行い、問題に答えていくというインタラクティブスタイル。そのため、飽きることなく、適度な緊張感を持続し、楽しみながら学習を進めていくことが可能。

○Point 2 難易度調整や弱点診断ができる演習ドリル

一人ひとりの理解度に応じて出題される問題の難易度を調整する「出題難易度コントロールシステム」を搭載。「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されることで、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めることが可能に。また、何がわからないから問題が解けないのか理由を探る「弱点自動判別システム」も搭載。

○Point 3 現役の塾の先生による手厚いフォロー

いつまでにどこまでの学習をするかといった「月1回の目標設定」や、つまづいているところがないか「週1回程度の電話やメールでの進捗確認」など、継続して取り組めるよう現役塾講師がフォロー。また、クラウド型学習だからこそ、学習内容や正答率・解く速さなども詳細に把握できるので、お子様一人ひとりに応じたきめ細やかな学習指導が可能。

<参考>これまでのeラーニング教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないためやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でない、集中力が続かない。
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ
「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないため、学力の高い生徒でない、一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の“次世代型教育システム”です。



■「すらら」の“アダプティブ・ラーニング”機能

生徒の解答結果から独自のアルゴリズムにより苦手部分を分析・特定し、生徒それぞれに最適化した学習すべき問題や解説を自動で提示する機能。学習者が苦手分野を自分で克服できるようにする。

■「すらら」の人工知能

AIが個々の生徒の学習データに基づき先生の代わりに生徒と対話を行う機能「AIサポーター」を搭載。慶應義塾大学 中室牧子研究室と行った共同研究の結果を受け、「努力を促す声掛け」を中心に変更し2017年4月16日より正式運用を開始予定。生徒の学習意欲の向上や学習習慣の定着を促す。

■ 株式会社すらら ネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金：13,795万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：クラウド型学習システムによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社URL：<http://surala.jp/>
- 受賞歴：
 - ・第9回日本 e-Learning 大賞 文部科学大臣賞(2012年)
 - ・Japan Venture Awards 2014 中小機構理事長賞(2014年)
 - ・第2回「日本ベンチャー大賞」社会課題解決賞(審査委員会特別賞) (2016年)
 - ・第8回「千代田ビジネス大賞」大賞(2016年)